



黒石中だより

校訓
努力
礼節
友愛

宇部市立
黒石中学校
令和8年2月号
R8.2.24発行

1年生が地域の方々とともに、 “中川をきれいにする研修会”を行いました！

1月26日(月)に1年生が、地域学校協働活動の一環として、黒石地区・原地区の地域の方々と「中川をきれいにする研修会」を体育館で行いました。この研修会は、校区を流れる“中川”が果たす防災の役割を理解し、この中川をきれいにしていくために、地域住民が心がけていくことや、この校区の未来に向けたまちづくりについて、中学生と地域住民とがともに考えるための研修会で、昨年度から始まったものです。

研修会のはじめに、1年生に向けて、本校の学校運営協議会長であり、原郷土史研究会の会長である金重 和義 様より、「厚南平野の歴史」についての講義がありました。金重会長から、この校区はかつては海であったこと、戦国時代から江戸時代にかけて、開作により、厚南平野ができたこと、中川がこの地区の防災の役割を果たすなど、地域住民の生活に大切な存在であることなどをレクチャーしてもらいました。次に、宇部市役所防災危機管理監の弘中 秀治 様より、厚南平野の防災について詳しい説明を受けました。



講演の後に、1年生132名と約30名の地域の方が、15のグループに分かれて、車座ミーティングを行いました。ミーティングのテーマは、「中川の清掃活動を継続するための課題」や「住んでいるまちをどんなところにしたいか」などとし、昨年11月に地域の方々と行った中川清掃の際に感じたことなどの意見を出し合いながら、中川をきれいな状態に保つために、地域の住む人々が心がけることや、黒石、原の地域が魅力的なまちになっていくためにどんなことが必要かなど、いろいろな意見が各グループで交わされました。25分程度の話し合いの時間があっという間に感じるほど、熱のこもったミーティングが行われ、2つのグループが出てきた意見を発表しました。



この学びは、1年生はもちろん、参加していただいた地域の方々にとって、自分たちが住んでいるまちを改めて見直し、このまちをもっと魅力的なまちにしていくために、何をすべきかを考える貴重な時間となりました。また、1年生にとっては、自分たちが暮らすふるさとを大切に感じ、ふるさとの未来を創る心意気を育む、「**黒石PRIDE・原PRIDE**」の醸成につながる時間にする事ができました。

公開授業研究会を行いました！

2月13日(金)に本校で公開授業研究会を行いました。午前中3,4校時は、授業がある教員全員が授業を公開し、授業のない教員が参観することを通して、自分が担当しない教科の授業の様子を見たり、生徒の活動の様子を観察したりしながら、自身の授業のあり方を見直す機会をもちました。

午後は5時間目に、社会科の野村 拓水先生の2年生の歴史の授業を全教員と学校運営協議会の方が参観しました。野村先生は、明治時代の自由民権運動の歴史的意義を生徒たちに考えさせる授業を展開し、生徒たちは、教科書を頼りに真剣に先生が出した問いに向き合い、友達と意見を交換しながら、自分なりの考えを導き出していました。野村先生は、この50分の授業において、ほとんど先生が教える時間を設けず、生徒一人ひとりが自分の意見をまとめることをサポートすることに徹していました。これは、先生が一方向的に教え込むのではなく、生徒自らが課題に向き合い、答えを導き出していく授業であり、文部科学省が、これからの学校における授業のあり方として示している「**主体的・対話的で深い授業**」の姿でした。



公開授業が終わり、生徒が下校した後、全教職員と参加された学校運営協議会の方とで授業を振り返りながら、より良い授業のあり方について意見を交わしました。今年度、本校では「**生徒の興味関心を引き出し、自らもっと学びたいと思う授業づくり**」という研究主題を掲げ、授業改善に努めてきました。今回の授業研究会をとおして、明らかとなった成果と課題を次年度につなげ、生徒一人ひとりが「できた」「わかった」という達成感を感じることでできる授業づくりに努めていきます。



3月の行事予定

5日(木)	公立高校一次学力検査 2年生立志式	11日(水)	学校保健委員会
7日(土)	第35回卒業証書授与式 1年生家庭学習日	19日(木)	修了式
9日(月)	振替休日	20日(金)	春分の日
		30日(月)	離任式(11:00~)

4月の行事予定

8日(水)	始業式 新1年生入学式(午後)	18日(土)	宇部市春季大会(~19日)
-------	--------------------	--------	---------------